

DX&SI事業の好調が持続、通期の配当は4期連続増配へ

決算サマリー

日本システム技術(以下、同社)は2月13日(木)の引け後に2025/3期Q3の決算を発表した。連結ベースの主要数値は、売上高20,549百万円(前年同期比10.9%増)、営業利益2,041百万円(同26.5%増)、経常利益2,116百万円(同28.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益(以下、当期純利益)1,417百万円(同28.9%増)であった。2025/3期通期業績予想は、5月13日発表の期初業績予想が据え置かれている。

事業別概要

DX&SI事業は、売上高12,731百万円(同14.7%増)、営業利益2,266百万円(同26.1%増)となった。主な要因は、金融・保険・証券業および通信業、製造業を中心とした大型プライム案件の好調により増収となったことが挙げられる。

パッケージ事業は、売上高3,934百万円(同22.5%増)、営業利益947百万円(同31.5%増)となった。主な要因は、戦略的大学経営システム「GAKUEN」シリーズにおけるEUC(関連システムの個別受託開発)およびPP(プログラム・プロダクト)販売、金融機関向け情報統合システム「BankNeo」におけるPP販売等がそれぞれ増収となったことによるものである。

医療ビッグデータ事業は、売上高1,866百万円(同19.8%増)、営業利益236百万円(同16.9%減)となった。主な要因は、レセプト点検サービスおよび保険者業務支援サービス、生活保護向けレセプト管理クラウドサービスなどの好調により増収となった。一方、2025/3期より株式会社ケーシップが当事業に加わる等、中長期的成長を見据えた人件費及び戦略投資などの増加により営業利益は減益となった。

グローバル事業は、売上高2,017百万円(同24.1%減)、営業損失46百万円(前年同期は営業利益330百万円)となった。主な要因は、マレーシアにおけるSAP導入サポート案件の受注引合いが前年を下回ったことによるものである。

2025/3期通期業績予想

売上高および営業利益構成比が最も大きいDX&SI事業の好調が続いている。下期にかけても同社の業績拡大を牽引することが予想される。2025/3期の配当金は前期比4.5円の増配を期初に発表しており、一株当たり年間配当金は27円で4期連続の増配となる。SIRでは取材後にフォローアップレポートを発行する予定である。

	売上高	YoY	営業利益	YoY	経常利益	YoY	当期純利益	YoY	EPS ⁽¹⁾	DPS ⁽¹⁾
決算期	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(円)	(円)
2022/3期	21,399	13.9	2,000	64.6	2,052	56.7	1,330	129.9	56.2	10.0
2023/3期	23,519	9.9	2,385	19.3	2,450	19.4	1,772	33.2	72.3	16.0
2024/3期	26,183	11.3	2,791	17.0	2,861	16.8	2,086	17.8	85.1	22.5
2025/3期(会予)	28,570	9.1	3,150	12.9	3,200	11.8	2,300	10.2	93.8	27.0
2024/3期Q3	18,527	11.4	1,614	3.5	1,648	2.7	1,099	-5.8	44.8	-
2025/3期Q3	20,549	10.9	2,041	26.5	2,116	28.4	1,417	28.9	57.6	-

出所: 同社決算短信よりSIR作成。(1)株式分割を反映した遡及修正後のEPSとDPSを記載。

注: SIRでの財務データ処理は短信規定と異なるため記載数字は会社資料と相違することがある。

Q3 Flash

未来を、仕掛ける。

中嶋 俊彦
シニアアナリストresearch@sessapartners.co.jp

本レポートは当該企業からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレマーをご覧ください。

LEGAL DISCLAIMER

ディスクレーマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



SESSAパートナーズ株式会社

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a
info@sessapartners.co.jp